

打ち合わせ 会 議 録

標 題	令和7年度 第4回藤枝市地域公共交通会議 議事録		
年月日	令和7年12月22日	相 手	藤枝市地域公共交通会議委員 委員出席19名 うち代理出席1名（静岡県 廣津委員代理） 欠席1名（大塚基盤整備局長） 傍聴者1名 事務局：地域交通課
時 間	午後1時30分から 午後3時00分まで		
場 所	市役所別棟 第一会議室		
作成者	地域交通課 主任主査 竹下 久登 ㊞		
打 ち 合 せ 等 内 容			
1 開 会			
2 会長代理挨拶			
3 議 案			
■第1号議案：地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について			
事業評価について静岡県廣津委員、しずてつジャストライン(株)藁科委員及び事務局より説明。			
【意見等】			
＜中野委員＞藤岡地区乗合タクシーについて施設入所等で減少と詳しく書いてあるが、そこまで調べているのか。			
＜事務局＞アンケート等を実施しており、路線ごとに年齢層等の特徴がある。それらのデータや会員の加除を行う中で会員数の推移をみて分析をしている。			
＜中野委員＞高齢者の使用が少なくなったということで施設入所か死亡かで判断しているということでは。			
＜事務局＞データからの分析と運行事業者からの情報を併せて把握している。			
⇒ 第1号議案承認			
■第2号議案：令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について			
■第3号議案：令和8年度市自主運行バス等運行計画について			
■第4号議案：申出系統（事業者単独継続困難・市自主運行バス）への対応について			
■第5号議案：藤枝市地域公共交通計画（現計画）の改定について			
第2号議案～第5号議案について事務局より一括して説明。			
【意見等】			
なし ⇒ 第2号議案～第5号議案承認			
4 報告事項			
■報告事項1：令和7年度市自主運行バス等利用状況について			
＜事務局＞資料P57の1 利用状況の2段落目に記載している「通勤時にバスを利用していた中山間部の利用者が自家用車等のバスを使わない通勤に変更していると考えられる。」について、削除するよう依頼。			
【意見等】			
＜中野委員＞削除は適切な処置だと考える。「交通結節点での利用者についても減少している」という部分は、データを持っていて把握しているということか。			
＜事務局＞はい。しずてつジャストライン(株)様及び吉田観光(株)様からデータをもらい、利用者の推移を把握している。			

■報告事項2：令和7年度富士山静岡空港アクセスバス利用状況について

【意見等】

＜中野委員＞アクセスバスについて、P 6 7 2 令和7年度の取組及び分析の中で「藤枝駅行以外の空港アクセスバスの利用者が藤枝駅行を上回っていることから、他路線と比較した際に安価で移動できる点を引き続きPRすることで利用促進に努めていく。」とある。利用者数が下回っている理由は、価格だけの問題でもないと思うが、実際に価格面をPRしているのか。

＜事務局＞静岡県のHPでPRさせてもらっている。他路線と決定的に違うところは、本市の運行はバス車両の数に限りがあり、飛行機が遅れたりしてもバス車両を待機させておくということができない（すべてのダイヤが乱れる）点にある。そのような状況の中で優れている部分として低価格を挙げている。

＜本杉委員＞①MYFCの試合観戦客の利用者はどのような所から来ているのか。

②MYFC試合時の試合会場までのアクセスについて、運行等何か考えていることはあるか。

＜事務局＞①北海道や九州の佐賀県などFDAの就航先に近いサッカーチームのサポーターがよく利用している。

②自主運行バス等は生活交通であるため、MYFCに合わせての運行は難しい。現状では、MYFCが運行しているシャトルバスを主な手段としつつ、タクシー事業者と連携しタクシーにて補完するというのが現実的な方法として考えている。

■報告事項3：藤枝市乗合タクシー利用者アンケート結果について

【意見等】

なし

■報告事項4：令和7年度藤枝市地域公共交通会議分科会について

【意見等】

なし

■報告事項5：藤枝市地域公共交通計画（R8～R12）パブリックコメントの実施について

【意見等】

なし

＜石川委員＞による講評

- 全体的に経費上昇傾向→収支率を上げる必要有→利用者の増加が必要→認知度の向上。知らなくては乗れない。
- 利用者の思い込みをなくすための方策が必要。自発的に公共交通を利用してもらうモビリティマネジメント。
- 引き続き公共交通マップ時刻表の周知をすることに加えて、より具体的な周知方法の模索（時刻表を見ない人・家の近くのバス停さえ知らない人）し、地域単位で実践 → 方法の改善 → 地域で実践というサイクルで認知度を上げていくのが良いのではないか。

＜池谷委員＞毎年、免許返納後の移動手段や社会参加の方法について出前講座（地域交通課）を実施。

＜石川委員＞先程のモビリティマネジメントも踏み込むための最初の一步がとても重要。素晴らしい活動を広めてほしい。

5 その他（連絡事項等）

次回開催予定

自家用有償旅客運送分科会（2月開催予定）

- ・瀬戸谷買援隊の運送の対価の変更
- ・みんなのミライ楽校（書面協議）

6 閉 会

（以上）